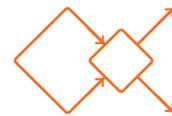


差別に気づいた！ わたしから、わたしたちの平等へ。

「女性差別撤廃条約」リテラシーUPプロジェクト



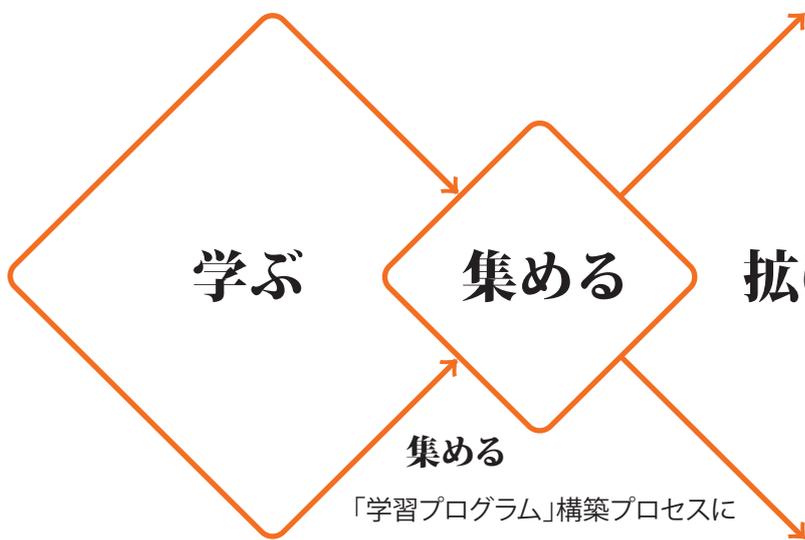
スタート！

「女性差別撤廃条約」に関するリーガルリテラシーを高める。

一人ひとりの声を集めて「選択議定書」の批准を目指す。

「女性差別撤廃条約」から、はじまる…ジェンダー平等な社会。

◆「女性差別撤廃条約」コーディネーターが「学習プログラム」を構築し、ウェブサイトにて公開します。



拡げる

「学習プログラム」構築後、

女性差別撤廃条約について拡げるための担い手として「女性差別撤廃条約」ナビゲーターを養成（養成講座を実施）します。

「女性差別撤廃条約」ナビゲーターは登録制とし、ナビゲーター派遣システムを整えます。

学ぶ

「学習プログラム」構築プロセスにおいて、モニタリングも含め「学ぶ」活動の実践として、「女性差別撤廃条約」コーディネーターが声を「集める」ワークショップを実施します。

<学習プログラムの内容／予定>

・事前学習、『男女平等はどこまで進んだか』

(山下泰子・矢澤澄子監修 国際女性の地位協会編／岩波ジュニア新書 2018年)を読み込んで参加します。

第一部／講義：リーガルリテラシーの視点から条約を学びます。

第二部／個人ワーク：条約を「自分ゴト」として捉える個人ワークを実施します。

第三部／グループワーク：「自分ゴト」を社会的な視点で見つめるために、個人ワークをふまえてグループワークを実施します。

主 催：特定非営利活動法人 参画プラネット

助 成：赤松良子ジェンダー平等助成金(期間 2019年7月1日～2021年6月30日)

国際女性の地位協会

申込み／問合わせ：特定非営利活動法人 参画プラネット

「女性差別撤廃条約」リテラシー UP プロジェクト事務局

E-mail info@sankakudo.net

